

第2回門真市子どもの未来応援プログラム事業委託事業者選定委員会 議事録

1. 日 時 令和7年2月10日（月）午後3時～4時10分
2. 場 所 門真市役所別館3階 厚生会会議室
3. 出席者 合田委員、山中委員、東野委員、寺西委員、水野委員
4. 事務局 こども部 中野次長、こども政策課 美馬課長、藤井課長補佐、緒方主査
5. 傍聴者 ー（非公開のため）
6. 議 題
 - (1)受注候補者の選定について
 - (2)プレゼンテーション審査及び質疑応答について
 - (3)審査結果報告及び受注候補者の決定
 - (4)今後のスケジュールについて

7. 議事録

【事務局】

ただいまから第2回門真市子どもの未来応援プログラム事業委託事業者選定委員会を開会いたします。

本日はお忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。

本日の進行を務めます、こども政策課の緒方でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

まず初めに、本日は委員5名中、5名が出席しておりますので、門真市附属機関に関する条例施行規則第5条第2項の規定により本委員会が成立していることをご報告いたします。

次に、本日の会議の公開・非公開につきましては、第1回の選定委員会で審議いただいたとおり非公開とし、会議録についてはプレゼンテーション審査の部分は記載せず、それ以外の部分のみで公開することといたします。

続きまして、資料の確認をさせていただきます。

（資料の確認）

皆様、資料の不足等はありませんでしょうか。

それでは、早速ではございますが、議事に移らせていただきます。ここからの進行は委員長をお願いいたします。

【委員長】

それでは、次第に沿って進めさせていただきます。

はじめに、次第1「受注候補者の選定について」、事務局よりご説明をお願いします。

【事務局】

それでは、ご説明します。

資料1「門真市子どもの未来応援プログラム事業に係る公募型プロポーザル参加者及び参加資格確認結果一覧」をご覧ください。

この度の受注候補者の選定にあたり、令和6年12月11日に市ホームページへ門真市子どもの未来応援プログラム事業について公募型プロポーザルを実施する旨を公示し、令和7年1月15日を受付期限として参加者を募りましたところ、1者から参加の申込みがありました。

この1者について、参加申込時に提出された書類により、事務局にて参加資格及び提案価格いずれも要件を満たしていることを確認しましたので、令和7年1月22日付けで通知し、併せて、プレゼンテーション審査の日程等もご案内しました。

なお、提案の採否については参加者を匿名として評価するため、資料や説明等では参加者を「事業者A」とさせていただいておりますので、よろしくお願いいたします。

続いて、審査の方法についてご説明いたします。

プレゼンテーションの審査方法は、資料2「門真市子どもの未来応援プログラム事業業務委託に係るプロポーザル参加者募集要領」の5ページ目「7 評価方法等」をご確認ください。

参加者には入室後、準備を5分以内で行っていただきます。

準備完了後、事務局から参加者に対し、プレゼンテーションについて説明を行います。プレゼンテーションの時間は20分以内とします。

事務局の合図でプレゼンテーション開始となり、終了の5分前になりましたらベルを1回鳴らします。20分経過しましたらベルを2回鳴らし、その時点でプレゼンテーション終了となります。

プレゼンテーション終了後、質疑応答を行います。質疑応答の時間は20分程度とし、質問につきましては、挙手された委員を事務局が指名し、質問していただく形とします。

20分経過時にベルを1回鳴らし、その時点で質問されている内容への回答が終わりましたら終了となります。また、時間内においても、質問がなくなれば終了となります。

質疑応答が終了しましたら、事務局から参加者へお知らせをお伝えした後、退出していただきます。

採点につきましては、参加者のプレゼンテーションが終了した時点で5分程度お時間を設けますので、委員の皆様はこの時間で、採点表に点数の記載をお願いいたします。委員の採点終了後、会議を一時中断し、事務局で集計を行います。集計が完了しましたら、会議を再開し、結果を報告いたします。

次に採点の方法について、資料3「門真市子どもの未来応援プログラム事業業務委託プロポーザル評価基準」をご用意ください。

「2 選定方法」（1）をご覧ください。委員の皆様には、企画提案書の内容について、

「門真市子どもの未来応援プログラム事業業務委託プロポーザル評価基準表」に基づき、提案者ごとに100点満点で採点を行っていただきます。

続いて（２）をご覧ください。各選定委員の点数を合計した点数を総合点とし、選定を行います。本日は5名のご出席ですので、総合点は最大 500 点となります。総合点が選定に参加した選定委員全員が満点を付けた場合の6割未満の場合は、受注候補者として選定しないものいたします。

（３）につきましては、同点の場合の取り扱いについて記載しておりますが、今回の参加申し込みは1者のみでしたので、省略させていただきます。

続いて（４）をご覧ください。「提案評価点」の算出方法としては、「非常に優れた提案」から「低い水準の提案」までの5段階評価となっており、皆様には採点表の採点欄の2点～10点のいずれかの数字に丸を付けていただきます。

評価項目は、

「実施計画」

「事業の運営体制」

「個人情報保護」

「子どもの見守りに係る取組」

「非認知能力向上プログラムの実施内容について」

「不登校児童等への支援について」

「事業者独自の取組」としており、1項目に複数の採点欄があるものもございますので、皆様には全部で10項目について評価いただくこととなります。

説明は以上でございます。

【委員長】

ありがとうございます。

ただいま事務局から説明がありました内容について、委員の皆様からご質問、確認したいこと等ありましたら挙手のうえお願いいたします。

（質問・意見なし）

それでは、続いて次第2「プレゼンテーション審査及び質疑応答」に進みたいと思います。ここからは私も審査に参加しますので、プレゼンテーション審査が終わるまでの間、事務局に進行をお願いしたいと思います。

【事務局】

それでは、委員長に代わり、進行させていただきます。

早速ではありますが、事業者Aに入室いただきますので、委員の皆様は企画提案書と採

点表を用意してお待ちください。

(事業者A 入室)

それでは、プレゼンテーションの準備をお願いします。準備時間は最大5分です。5分を超えますと、超えた時間を分単位でプレゼンテーションの時間から差し引きますのでご注意ください。

準備が終わりましたら事務局にお声かけください。

(準備完了)

それでは、プレゼンテーション審査を始めさせていただきます。

プレゼンテーションの時間は20分以内となります。終了の5分前になりましたらベルを1回鳴らします。20分が経過しましたらベルを2回鳴らしますので、その時点でプレゼンテーションを終了してください。

なお、審査で発言された内容はすべて記録され、御社が当事業を実施する場合に遵守すべき事項となりますので、ご承知おきください。

それでは、プレゼンテーションを始めてください。

(事業者A プレゼンテーション審査及び質疑応答 ※非公開)

【事務局】

それでは、時間となりましたので、以上でプレゼンテーション審査を終了いたします。

本プロポーザルの選定結果は2月下旬に郵送にて通知いたします。また、市ホームページにも公表いたしますので、よろしくお願いいたします。

それでは、片付けをしていただき、ご退室ください。

本日はありがとうございました。

(事業者A 退室)

それでは、ただいまより5分程度、採点の時間を取らせていただきます。委員の皆様は、「採点表」に点数を記載いただきますよう、お願いします。

委員の皆様の採点が終わりましたら、採点表を回収させていただきます。

【事務局】

それでは、これより集計作業に入りますので、会議を一時中断します。

会議は 10 分程度で再開いたします。

また、会議の再開後は、進行を委員長にお返ししますのでよろしくお願いいたします。

それでは、会議を一時中断します。

【委員長】

それでは、集計が終わりましたので再開いたします。

次第の 3「審査結果報告及び受注候補者の決定」について、事務局よりお願いします。

【事務局】

それでは、ご報告いたします。

ただいま配布しました集計表をご覧ください。

このプロポーザルに参加した事業者 A は「特定非営利活動法人志塾フリースクール」で、総合点は 340 点でした。なお、満点である 500 点の 6 割である最低基準点の 300 点を超えております。

集計結果の報告は以上です。

【委員長】

ありがとうございました。

それでは、本業務委託の受注候補者は「特定非営利活動法人志塾フリースクール」といたします。

この結果にご意見等がある方はおられますか。

(異議なし)

それでは、最後に次第 4「今後のスケジュールについて」事務局より説明をお願いします。

【事務局】

それでは、ご説明します。

本日の選定結果については、事務局にて手続きを行った後に、2 月下旬に参加者へ郵送で通知するとともに、市ホームページにて公表いたします。

その後、特定非営利活動法人志塾フリースクールと協議し、整いましたら契約手続きに入ります。契約手続きは 3 月中に締結できるよう作業を進める予定です。

説明は以上です。

【委員長】

ただいまの説明にご質問等がございますか。

(質問なし)

それでは、本日の議題はすべて終了しました。

これをもちまして、本委員会を閉会します。

ありがとうございました。

(以 上)